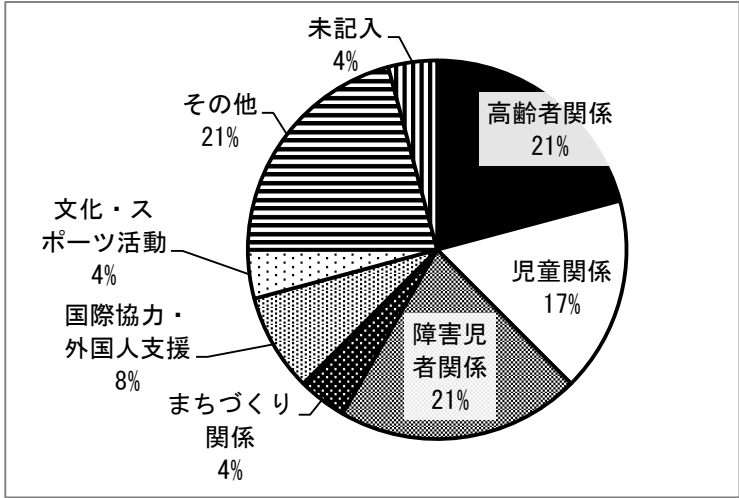


第 3 期岩倉市地域福祉計画 中間見直しに伴う関係団体（ボランティア・市民活動団体等）実態調査

回答 24団体 （全27団体） 回収率89%

I．団体の基本情報について

問 1 貴団体の主な活動内容は何ですか。（ひとつに○）

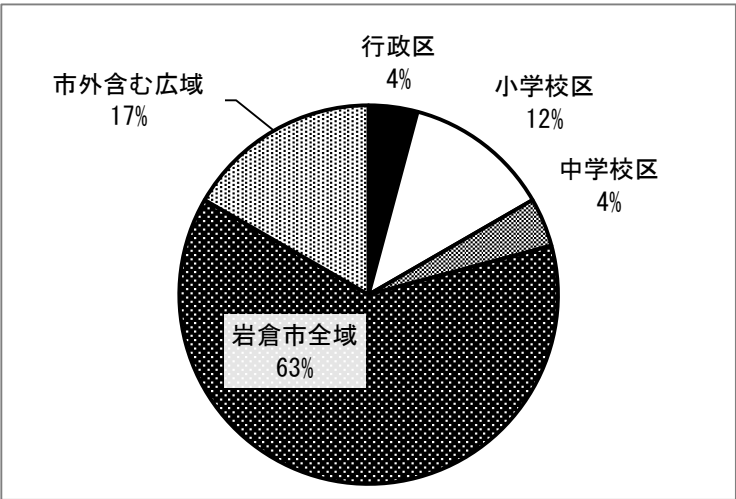


高齢者関係	5
児童関係	4
障害児者関係	5
まちづくり関係	1
国際協力・外国人支援	2
文化・スポーツ活動	1
その他	5
未記入	1

その他

- ☐ 子どもたちを巻き込みによって将来にわたって環境保全継続 地域コミュニケーション
- ☐ 高齢者関係(つどいの広場)、児童関係(おもちゃ図書館)
- ☐ 図書ボランティア
- ☐ 古切手の整理
- ☐ 防災・減災

問 2 貴団体の主な活動範囲はどこですか。（ひとつに○）



行政区	1
小学校区	3
中学校区	1
岩倉市全域	15
市外含む広域	4
その他	0

小学校区

- ☐ 岩倉東小
- ☐ 岩倉南小

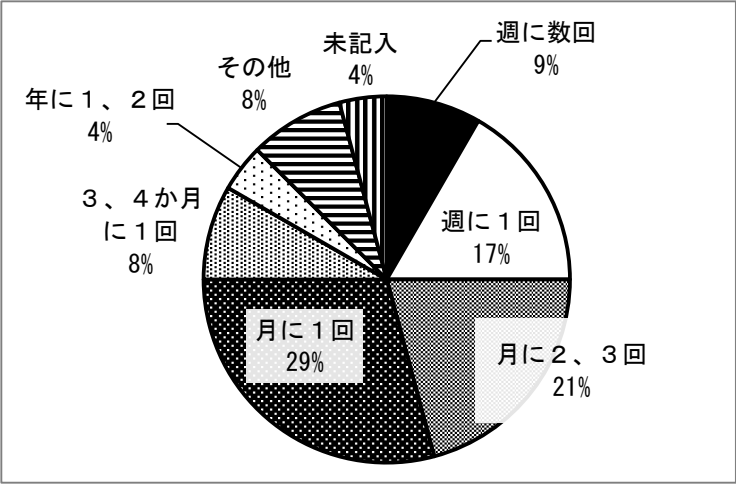
岩倉市全域

- ☐ 岩倉市教育支援センター「おおくす」

市外含む広域

- ☐ 犬山、江南、大口、扶桑も含む

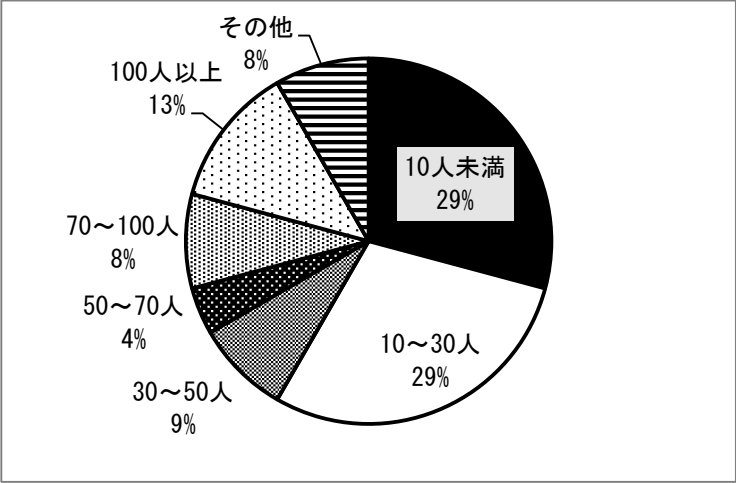
問 3 貴団体の活動頻度（定例会、派遣等）はどれくらいですか。（ひとつに○）



週に数回	2
週に1回	4
月に2、3回	5
月に1回	7
3、4か月に1回	2
年に1、2回	1
その他	2
未記入	1

その他
○ 月に4回(火)(水)各1回
○ 時期により、月1回～月5回以上

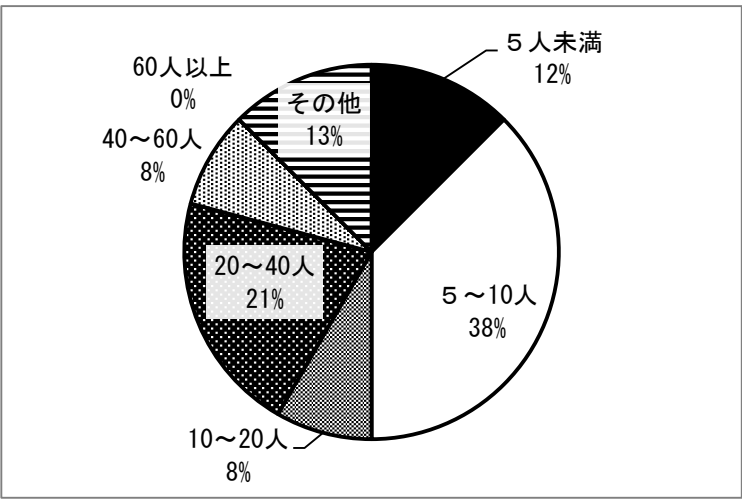
問 3－1 貴団体に会員登録している人数はどれくらいですか（ひとつに○）



10人未満	7
10～30人	7
30～50人	2
50～70人	1
70～100人	2
100人以上	3
その他	2

その他
○ 延べ259人
○ 2006人

問 3－2 貴団体に会員登録している人のうち、定例会や日々の活動に参加している人はどれくらいですか（ひとつに○）

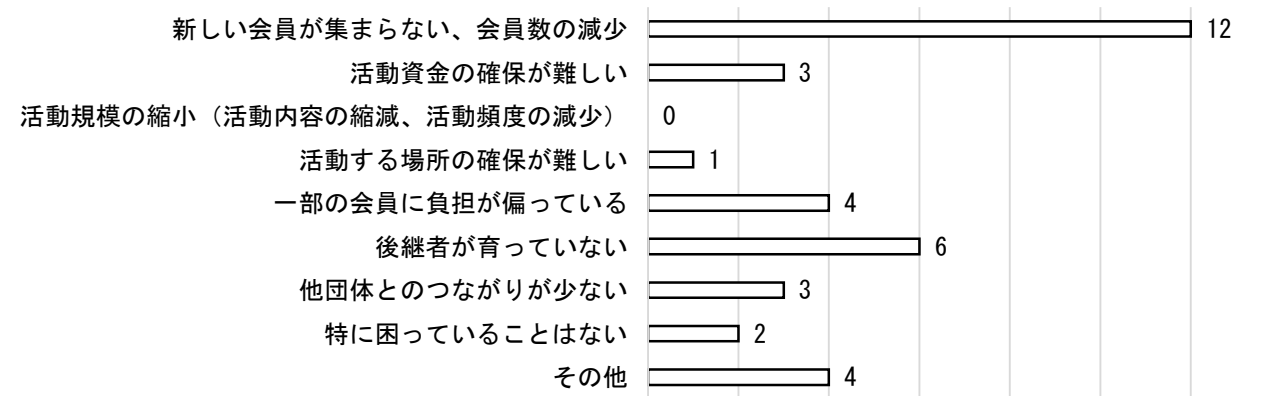


5人未満	3
5～10人	9
10～20人	2
20～40人	5
40～60人	2
60人以上	0
その他	3

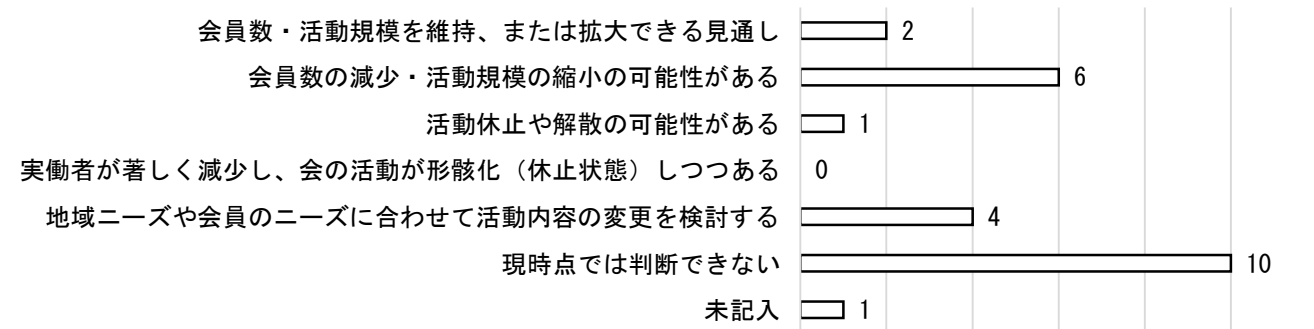
その他
○ 未記入

Ⅱ. 活動の現状と課題について

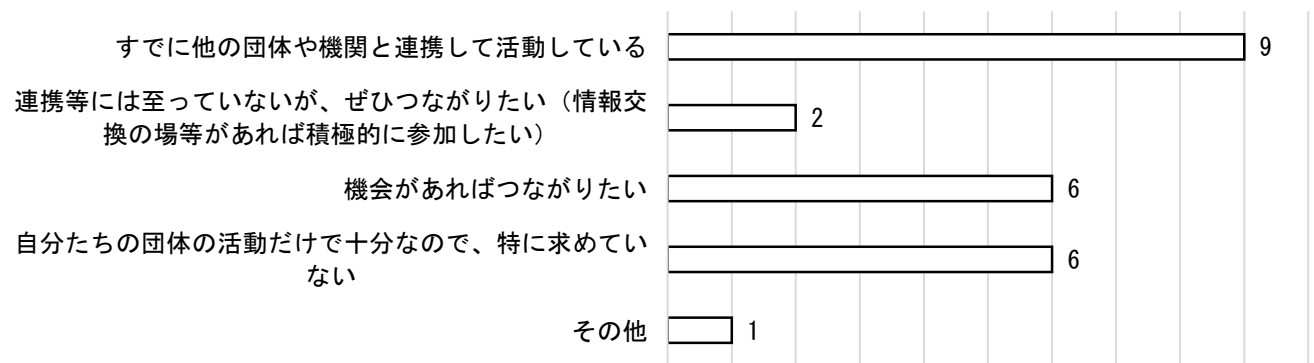
問 4 地域活動を続けていく上で悩んでいることや課題はありますか。（上位 2 つを選択）



問 5 5 年以内の貴団体の会員数や活動規模の見通しについて教えてください。（ひとつを選択）



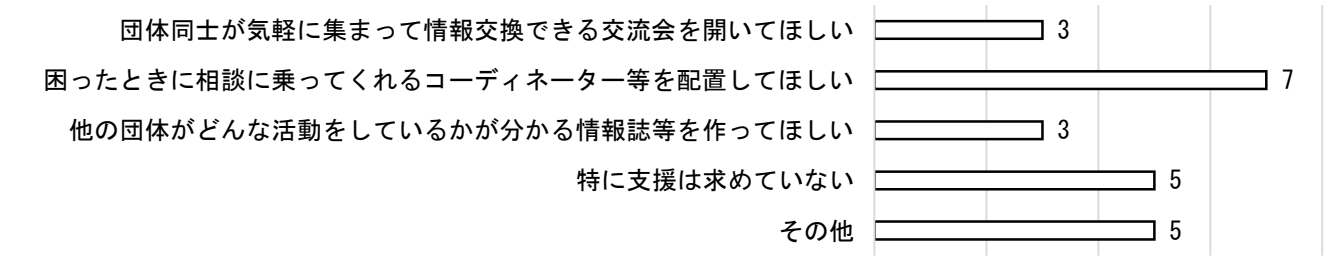
問 6 貴団体において、他のボランティア団体や市民活動団体、企業等と、情報交換をしたり協力して活動したりする「横のつながり」について教えてください。（ひとつを選択）



問 6 - 1 連携している団体や機関について教えてください。

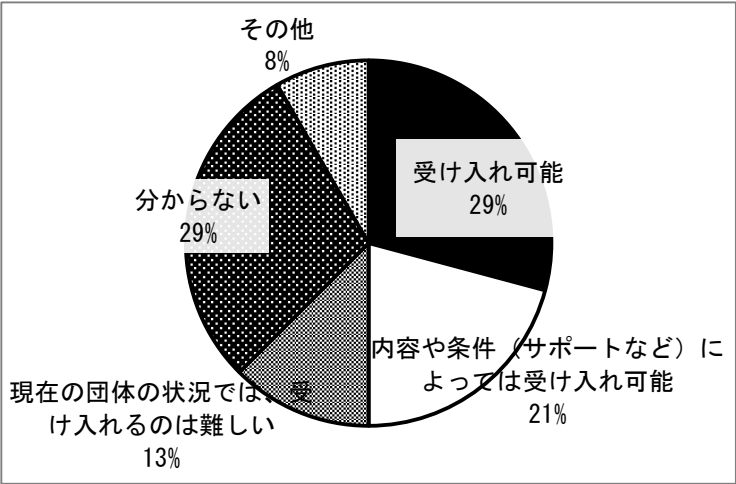
- 行政・公共機関 （行政、学校、図書館）
- 福祉・地域団体 （ボランティア連絡協議会、子ども会連絡協議会、障害者の自助団体）
- 市民活動団体 （地域の各種団体、サークル）
- 近隣市町の同じ活動をする団体
- 民間企業 （トヨタ）

問 7 横のつながりを作るために、行政（市）や社会福祉協議会に期待することを教えてください。（ひとつを選択）



- その他
- 市の広報に載せてほしい
 - 学校・図書館とつながり活動しているので、今のところ横は考えていない
 - 団体同士が気軽に集まって情報交換ができる呑み会を開いて欲しい
 - 未記入
 - あまり期待できない点が良い。自己解決能力に役立つため

問 8 上記の参加支援において、行政（市）や社会福祉協議会、関係機関等による事前の調整や当日の同行などのサポートがある場合、貴団体の活動の一部参加者または協力者として受け入れることは可能だと思いますか（ひとつに○）において



受け入れ可能	7
内容や条件（サポートなど）によっては受け入れ可能	5
現在の団体の状況では、受け入れるのは難しい	3
分らない	7
その他	2

- その他
- 活動経験があれば受け入れ可能
 - 必要がない

「1. 受け入れ可能」「2. 内容や条件（サポートなど）によっては受け入れ可能」を選択された場合、どんな役割なら受け入れ可能か具体的にお教えてください。
（例：活動でつかう資料の印刷、会場準備の補助等、受付や片付けなど）

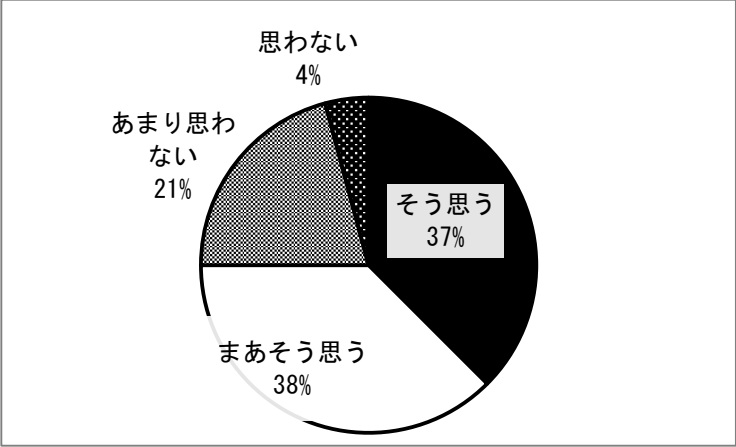
- 事前の資料作成
- 活動中の見守り・サポート
- 周知・参加の呼びかけ
- 運搬、会場設営・受付・片付け
- ボランティア活動への同席

（要約筆記、聴覚障害者の意思疎通支援、フラダンス練習・施設訪問）

【受け入れに対して、「こういうサポートがあれば受け入れやすい」というご意見があればご記入ください】

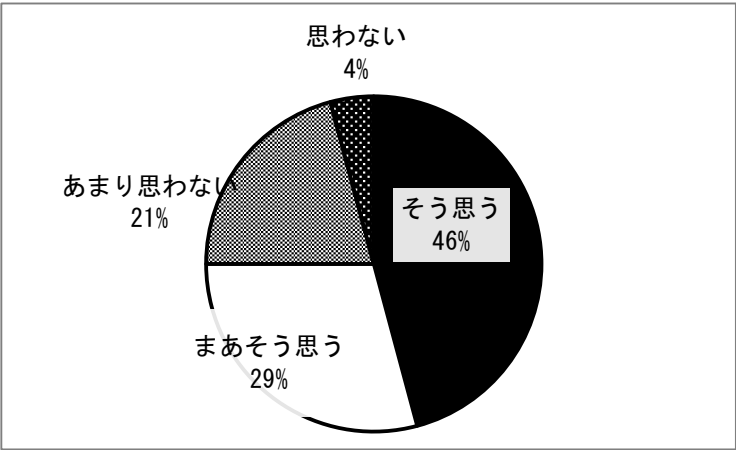
- 事前に目的や進行を知らせてもらいたい
- 団体や活動自体の周知及び、窓口としての機能としての、サポートを
- 小・中学生の受け入れは保護者の同伴を希望
- 具体的な話がないと分からない

問 9 ① 自分たちの活動が、地域の困りごとの解決や住民同士のつながりづくりに繋がっている。（ひとつを選択）



そう思う	9
まあそう思う	9
あまり思わない	5
思わない	1

問 9 ② 活動を続ける中で困ったことがあったとき、相談できる相手やネットワークがある。（ひとつを選択）



そう思う	11
まあそう思う	7
あまり思わない	5
思わない	1

問10 その他、地域福祉活動の推進についてご意見・ご要望がございましたらご自由にご記入ください。

- 子ども達が地域の方とのつながりをもてる場としてボランティアの場を与えていただいていることに感謝しています。次の世代へとうまくつながっていくことを願っています。
- 活動紹介、参加呼びかけなど対象者に広く周知できるように特に広報関係を担って欲しい。また活動です必要になる備品購入保管など行っていただけると助かります。
- ボランティア活動が、半強制的にならない様に心掛けています。
- 要望ではないのですが、クラブ自体が縮小しており、来年度は登録できない可能性あり。若い人の力を取り込む方策はあるのでしょうか？
- 要約筆記を身近に感じてもらえるように、皆さんに知ってもらいたい。大きな行事には要約筆記が付くが地域の会議等でも要約筆記を活用してもらいたい。 知っていれば利用したいと思う人の発掘。 サークルの力だけでは発掘できない。そこを支援してもらえるとありがたい。 福祉実践教室では、北小、岩中だけでなく他の小中学校にも要約筆記に関心を持ってもらいたい。 そのためは、どうしたらよいのでしょうか？
- 今後ともご協力をよろしくお願いします。
- 依頼があれば出張で活動が可能です

- 手話サークルこいのぼり屋の部は、昭和63年創立で今も活動が続けている団体です。手話は、日本語と違う言語です。手話を母語とするろう者に教えてもらっています。ろう者がいなければ手話サークルは成り立ちません。創立当初から活動が続けているろう者もいます。しかしろう者が何か表彰を受けることはありません。聞こえる私たちと対等の立場で表彰の機会があるべきなのではないかと日頃から思っています。障害があるないに関わらず、活動に対しての評価がされることを願います。
- ボランティアの方々が高齢化しているので、後継者がおらず、現代表が退会後は、会の解散の可能性がある